

令和6年度 公益財団法人やまがた産業支援機構 研修事業概要

種別	No.	コース名	研修概要	期日	日数	定員	受講料	事業名	
階層別研修	管理者	1	ものづくり産業マネジメント人材育成研修	ものづくり企業の経営者等を対象に、経済、社会の新たな変革に対応する柔軟な思考力を養成し、多様な社員一人ひとりが、個性を活かしながら主体的に働ける自走型の魅力ある企業づくりを目指す。	9/26 10/3 10/16 10/25 10/31	5日	15	20,000	次世代
	リーダー・中堅	2	現場リーダースキルアップ研修(一般対象)	企業の組織力の強化を図るため、部下の積極性・意欲を高められるよう現場リーダー層の指導力向上を目指した研修を実施する。	11月	2日	15	5,000	成長分野
		3	中堅社員研修	中堅社員としての役割を認識すると共に、対人スキルやマネジメント力の向上を図る。また、自己を見つめ直す事で課題や問題点を明確にし、自己成長を促す。	12月	2日	15	5,000	
	初任者	4	ものづくり人材初級研修	ものづくり産業の基本や産業人の心構えを学ぶことにより、社員の意識向上、離職防止を図る。	10/22 10/23 10/24	3日	15	7,500	
課題別研修	女性活躍	1	現場リーダースキルアップ研修(女性対象)	女性が現場で活躍していくための課題と対策について女性同士で学び、女性リーダーのモチベーションアップを目指す。	7/11 7/12	2日	15	5,000	成長分野
	発想力	2	発想力・思考力強化研修	事例紹介やワークを通して思考法を学び、ものづくりに必要な「柔軟な発想力」の強化を目指す。	5/28 5/29	2日	15	5,000	デジタルものづくり
	デジタルものづくり	3	ロボット技術者育成研修(ロボットハンド)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットハンド設計技術やワークに応じた把持計画などの専門的なスキルの習得を目指す。	9月	2日	15	15,000	
		4	ロボット技術者育成研修(ロボットビジョン)	ロボットの操作実習を通じて、ロボットの制御プログラムやロボットビジョンの活用などの専門的なスキルの習得を目指す。	12月	2日	15	15,000	
		5	デジタル設計技術者養成研修 基礎コース	付加価値の高い設計業務へのシフトに向け、設計業務のDX化のメリットを学び、シミュレーション技術の基礎的な知識を身に付ける	7/10 7/11	2日	15	15,000	
		6	デジタル設計技術者養成研修 実践コース	部品の軽量化における材料や構造を変更する事例など、実践的なテーマを取り上げ、実務に即したCAEの活用方法を学ぶ。	11/20 11/21	2日	15	15,000	
職能別研修	生産管理	1	生産管理研修	生産管理を基本から学び、生産現場のムダを排除し合理化を図り、コストの削減や仕事を効率良く進めるための知識と考え方の習得を目指す。	8/22 8/23	2日	15	5,000	成長分野
		2	在庫管理研修	在庫管理の仕掛けと仕組みについて基礎的な知識を学び、問題解決に向けて実践できる手法をケーススタディ等で習得する。	6/18 6/19	2日	15	5,000	
		TWI	3	TWI研修	TWI-JM(改善の仕方)、TWI-JI(仕事の教え方)、TWI-JR(人の扱い方)について学び、現場リーダーの管理能力の向上を目指す。	9/5 9/6	2日	15	
	品質管理	4	品質管理	品質管理の考え方と実践を具体的な事例を通して学び、自らが中心となって課題解決や改善をしていくことができるレベルを目指す。	6/6 6/13 6/20 6/27	4日	40	24,000	技術者
		5	製品設計・製造に役立つ金属材料学	金属材料の基礎的な知識、強度試験、硬さ試験、組織観察等の評価方法、材料特性と組織の関係等について学ぶ。	11月	2日	15	24,000	
		6	清酒製造技術	各県を代表する有力杜氏や製品の製造に係る技術者等を招聘し、酒質の変遷や今後の市場動向、新技術について学ぶ。	8/8 8/9 9月	4日	32	24,000	
		7	食品の安全管理技術	微生物検査、異物鑑別、食品に関する表示等の食品の安全性の確保と信頼性の向上に関わる基本的な知識の習得を目指す。	10/9 10/10	2日	15	24,000	
展示	1	自動車部品ライブラリーの展示	自動車部品ライブラリーの展示及び部品貸し出しの実施 【展示場所: 山形県高度技術研究開発センター 玄関展示ロビー】	通年	-	-	-	成長分野	

- ◆ お問い合わせ先 公益財団法人やまがた産業支援機構 研修実施グループ  
〒990-2473 山形市松栄2-2-1 山形県高度技術研究開発センター内  
TEL : 023-647-3154 / FAX : 023-647-3139 / E-mail : jinzai@ynet.or.jp
- ◆ 募集案内および応募方法は、およそ1か月前にホームページ <http://www.ynet.or.jp/>に掲載予定です。
- ◆ 内容、期日、定員等については都合により変更になる場合があります。

※事業名 次世代:次世代産業人材育成事業 成長分野:成長分野参入人材育成事業 デジタルものづくり:デジタルものづくり人材養成事業 技術者:技術者研修事業

作成: R060326